

1. 有馬川橋桁落下事故概要

日時：平成 28 年 4 月 22 日（金）16:30 頃

場所：神戸市北区道場[新名神高速道路 有馬川橋（上り線 L=476m）建設中区間]

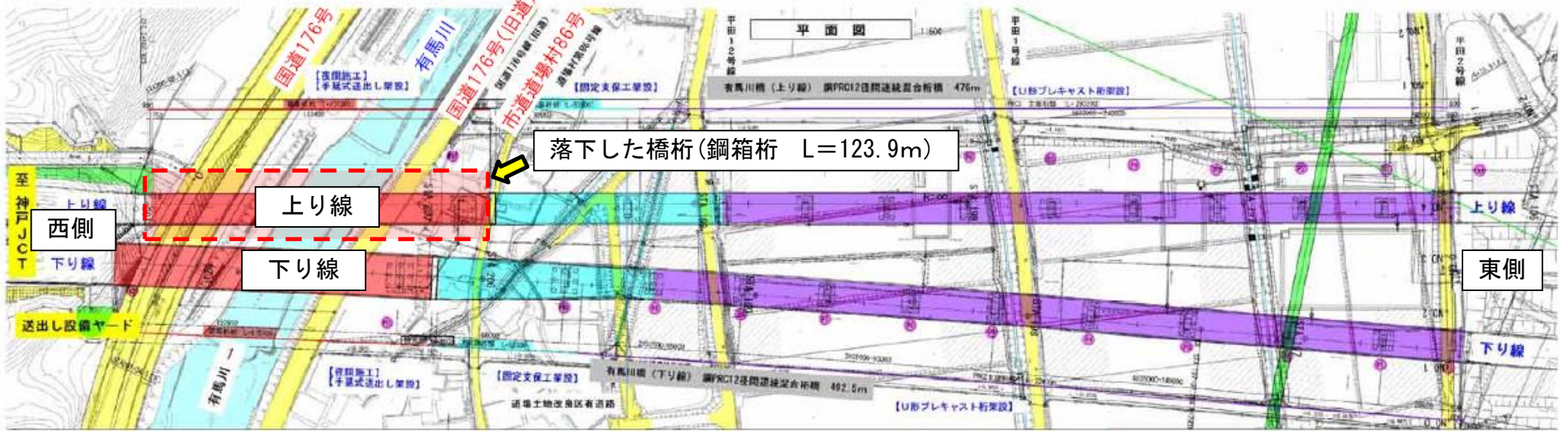
事故内容：上り線の A 2 橋台～P11 橋脚の桁（約 120m、約 1350 t）が落下

施工会社：三井住友建設株式会社、株式会社横河ブリッジ（JV）

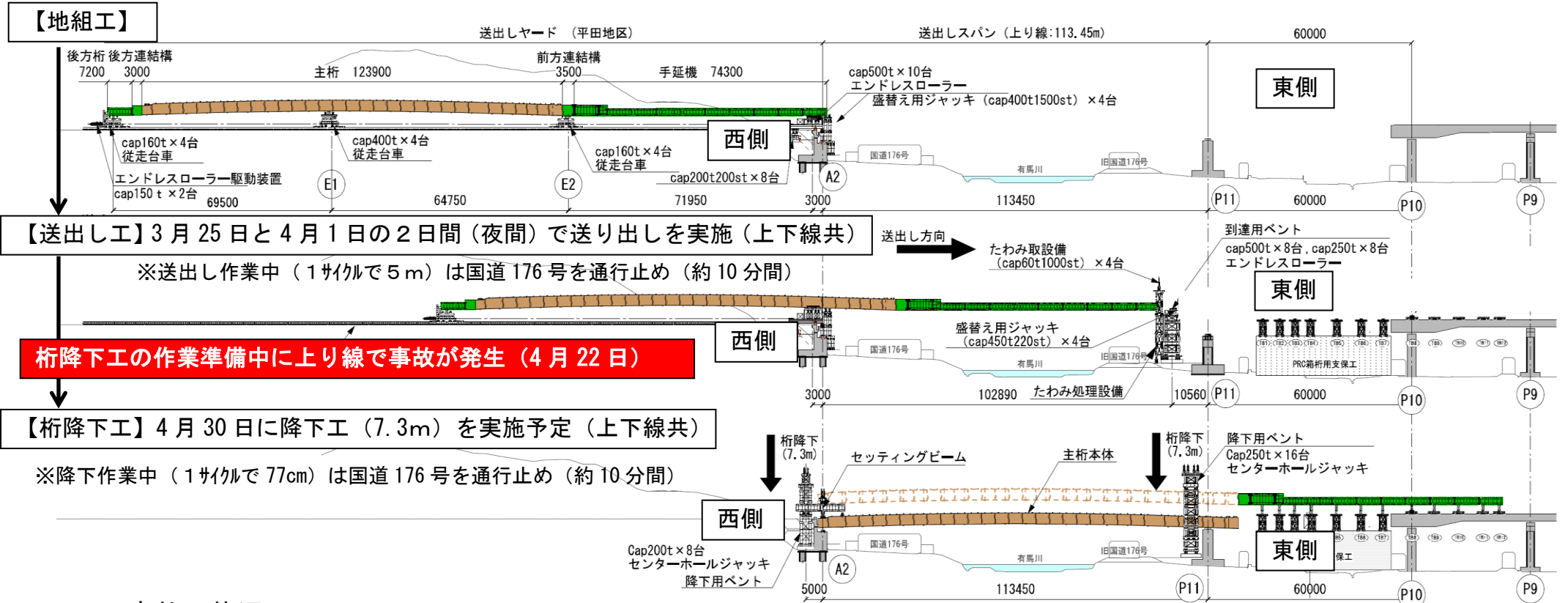
工期：平成 25 年 5 月 30 日～平成 29 年 2 月 17 日



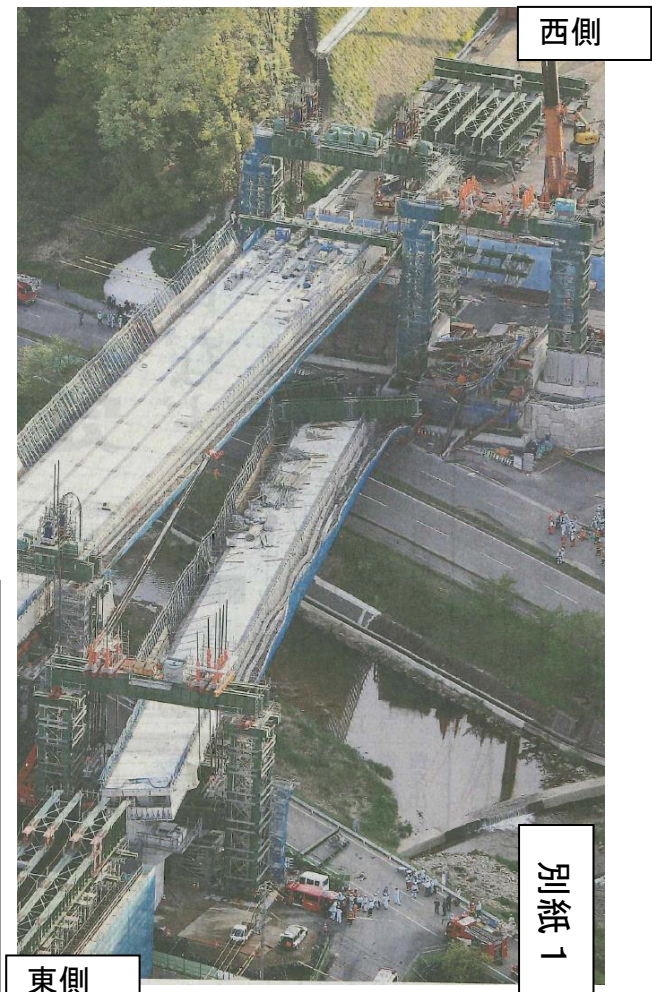
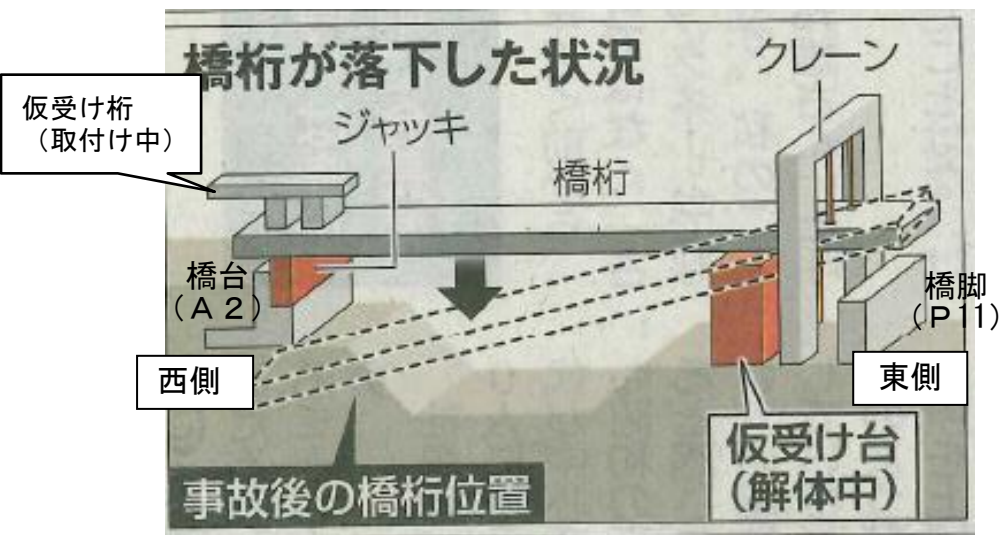
2. 平面図



3. 施工状況



4. 事故の状況



- ① 送出し工が完了した時点では、橋桁は、仮受け台（東側）と、ジャッキ（西側）で下から支えていた。
- ② 橋桁を橋台及び橋脚に乗せるためには、クレーンで上から吊り、仮受け台とジャッキを解体する必要がある。
- ③ このため、4月22日の作業内容は、東側は、橋桁をクレーンで吊っており、仮受け台（到達用ベント）を解体していた。西側は、橋桁をクレーンで吊るための仮受け桁（セッティングビーム）を取付けていた。
- ④ その際、何らかの原因により、東側のクレーン及び西側のジャッキが崩れ、橋桁が落下した。（原因調査中）